

指定管理者に関する第三者評価シート

1 施設の概要

(評価実施年度：平成 30 年度)

施設の名称	市民プラザ	指定期間	27	年度～	31	年度
		選定方法	公募			
		指定管理者名	株式会社 ビケンテクノ			
所管部課名	協働のまちづくり部市民協働室	評価機関名	株式会社ブレインファーム			
施設の設置目的	市民自らの活動の場を提供し、地域の特性を生かした個性豊かなまちづくりを推進する。	主な事業	施設利用に関する業務 リージョンセンターの維持・管理に関する業務			
設置時期	平成 4 年度					
主な料金体系 (有料・無料等)	有料。減免制度あり。					

2 管理運営状況等 注:その他収入は修繕費余剰金精算

年度	実績						今年度(予算)		次年度(見込)	
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
供用(開館)日数	336	334	334or335	-	-	-	-	-	-	
収 支 状 況 (千 円)	収入総額	255,681	258,749	256,452	259,386	258,616				
	指定管理者委託料	255,441	258,316	255,789	259,050	258,280				
	利用料金収入	0	0	0	0	0				
	自主事業収入	250	457	699	336	336				
	その他収入	△ 10	△ 24	△ 36	0	0				
	支出総額	236,503	241,587	242,605	259,386	258,616				
	人件費	103,432	111,725	114,025	119,002	119,002				
	施設維持管理費	117,707	114,968	113,965	122,665	121,895				
	事業費	10,797	10,205	10,093	10,269	10,269				
	その他支出	4,567	4,689	4,522	7,450	7,450				
収支差額	19,187	17,162	13,847	0	0					

3 第三者評価の総括

仕様書等の基準を超えて優良な場合は「S」
 仕様書等の基準通り実施された場合は「A」
 仕様書等の基準を下回り、一部に不備が見られる場合は「B」
 管理運営上不適切な部分があり、改善が必要な場合は「C」

評価の観点	第三者評価(評価できる点や要改善事項)		
	個別評価 S A B C	指定管理者に対する 主な意見	施設担当課に対する 主な意見
有効性 施設の設置目的が十分に達成出来たか？	A	本社に安全課やCSスタッフ、教育課、自主事業の企画担当がおり、その者が各施設を回ることによって適切な管理運営が出来ていると考えられる。 また職員の研修や教育についても計画的に実施されており、アンケートにおいて施設スタッフについての満足度がH29年度で92%あったことから質の高いサービスが維持できている。しかし貸館利用についての満足度はH27年度は9割を超えていた(満足、ほぼ満足の総数)のに対し、H29年度は80%となっており、より一層の改善を望みたい。	新規利用の促進について、市政だよりなどの広報誌への掲載を積極的に行うことで、利用者層の獲得を共に推進して頂きたい。
効率性 経費の低減等の効果があったか？	A	統括責任者による7つの施設への日々の巡回や、本社の指定管理施設のバックアップ部門による定期巡回・随時巡回により全施設でノウハウや情報の共有を行っている点は高く評価できる。 経費の低減については本社部門におけるサポートと共に各施設においても電力供給会社の見直しや日々の節電、節水などの水光熱費の削減に努めており、本社と各施設のスタッフが経費低減についての共通認識が出来ている。	施設担当課においては利用者増加やサービス向上に対する必要なコストと削減すべきコストの見極めについて適切な指導をして頂きたい。
適正性 公の施設に相応しい適正な管理運営が行われたか？	A	本社スタッフにおいて建物診断を各施設回り年1回巡回を行っている。その際安全パトロール点検表を用い、すべての点検箇所を漏れなくチェックし、問題があるところに関してはすぐ改善をする仕組みがある。その他市との事業報告についても適切に報告がなされており、問題はない。	市と指定管理者との適切な連絡、相談体制が取られており、管理について問題はない。
継続性 財務状況 財務健全性が確保され、適正な会計処理が実施されているか？ 労務管理状況 職員の労働環境整備に向けた適切な取り組みが実施されているか？	A	指定管理者としての運営会社の財務状況は概ね問題ない。 売上高の減少に合わせて経常利益が落ちてきているので、今後は本業における経営努力を継続しながら適切な施設の運営を進めて頂きたい。	会計処理については業務フローの中で、現金管理や申請書類との照合などの規定がある。適正に実施が行われており問題はない。
	A	適切に労務管理が実施されており、労務リスクにより指定管理者の業務に支障をきたす可能性は低い。	事業の継続性から見た労働環境の整備は適切と思われる。
今後期待される点や その他特記事項	最終評価 A	今回の第三者評価においては中鴻池市民プラザへの訪問調査を元に作成しているが、他の施設運営においても今回の結果を元にさらなる改善に努めて頂きたい。	